令和７年６月２日　朝礼
施設長　柳川右千夫

研修会参加、質問のすすめ

暖かく（暑く）なってきたかと思うと、朝晩が寒くなったりと気候が不安定です。お休みで天気の良い日などは、積極的に戸外で遊ぶことはとても良いと思います。一方、体調管理に気を付けてください。それから、新型コロナウイルス感染症は一見沈静化しているように見えますが、まだまだいます。中国、台湾、香港などで再流行の情報もあります。新型コロナウイルス感染症に罹患しないのが一番ですが、本人だけでなく家族も含めて、発熱があったり、風邪症状がありましたら、早め早めの受診あるいは上司への相談をお願いします。職員が早めの受診、診断のおかげで感染拡大を防ぐことができているのが現状ですので、これからもよろしくお願いします。

さて、４月は、「一羊館の理念、行動指針の再確認」について、先月は「話合いの３原則」についてお話しすることにしました。特に、話合いで大事なことは、「**しっかり聞くこと**」、「**否定しない**」、「**ポジティブ表現**」が大事です。表現の中には、「うなずく」なども大事な所作です。職員の中での話し合いだけでなく、利用者さんやご家族とお話しする際にも役立ちますので、活用してください。

話合いの３原則
１：相手の意見は否定しないでしっかり聞きます。
２：自分の意見はしっかり言う。ポジティブ表現でいいます。
３：正解は一つでないことを自覚して自制します。

本施設内で研修会（褥瘡、感染など)、事例検討会が行われています。発表者の方には、感謝しています。準備する時間やプレッシャーなど大変だと思いますが、皆さん一生懸命されているのが伝わってきます。発表することで勉強し、疑問に思うことなどでてきます。間違いなくレベルアップしますので、発表者は快く引き受けるようにしてください。一方、質問者が少ないのが少し気がかりです。質問することで、質問する方、される方（発表者)、参加者の全員が勉強になります。「こんな質問をしたら笑われるかもしれない」と思うこともよくわかります。しかし、殻を破って、質問することで個人と全体のレベルアップに貢献してください。また、質問する方をリスペクトする雰囲気を私たちで醸成しましょう。今月もよろしくお願いします。